

一般社団法人 ネクストステップ研究会



地域ESD活動推進拠点



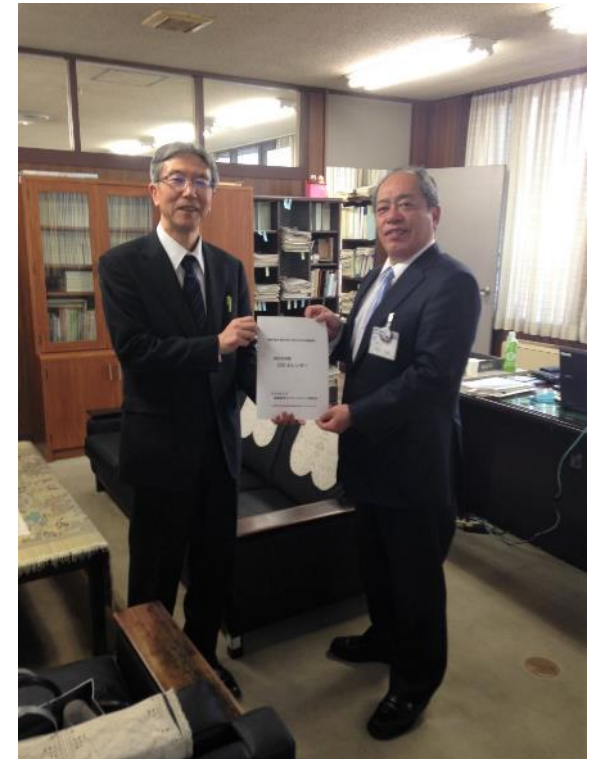
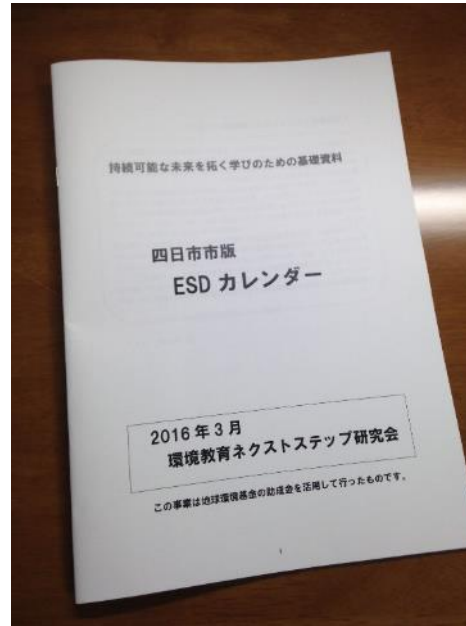
活動開始	平成27年11月（活動歴6年）	会員数	28人
目的	環境の側面から、持続可能な社会づくりに資する活動やそのための教育を推進する ～持続可能な社会を作るための場づくり・人づくり・つなぎ役として役立ちたい～		
活動内容	◇ESDやSDGsに関する講座の企画・運営		
	身近な課題をSDGsの視点から考えるオンライン講座を実施		
	◇循環型生ごみ処理の普及促進		
			ライフスタイルに合わせたキエーロの普及推進 などを実施
			◇里山の整備
			南部丘陵公園、メリノール学院の2か所で現地の特徴を反映した整備

四日市市版ESDカレンダーの作成

ESDカレンダーは、ESD（持続可能な開発のための教育）を学校で展開していくために、小・中学校の教科書から、ESDに関連する内容を抜き出し、カレンダー風にまとめ一覧できるようにしたものです。

こうすることにより、各学年、各教科のつながりがよくわかるようになり、内容の重複を避けたり、効果的な指導ができるようになります。

2016年に作成した四日市市版は、その後市内の公立小・中学校で学校独自の形に発展させ活用されています。



葛西教育長に贈呈
(2016.3)

メリノール学院で竹林整備

ネクストステップ研究会里山チームは、現地の特徴を生かし、目的を明確にして整備に入ります。

南部丘陵公園では、ナラ枯れを防ぎ、明るく、多様な生物の棲む里山を作ること、うつべの森では、スギ林の間伐を行い親子で遊べる森にすることを目指しました。メリノールの竹林では、竹の侵入を防ぎ、生徒達の活用できる森にすることを目指しています。



作業開始 竹の伐採とチップ化作業



だんだん森が明るくなっていく

SDGs を自分事にするために



参加型ワークショップの企画・運営をしています。

【バックキャストイング】や【同時解決】思考
現在から未来を考えるのではなく、「未来のあるべき姿」から「未来を起点に」異なる分野や目標を持つ人たちと解決策を見つけられるように「現在に逆算」していく発想を引き出します。

具体策や正解が
すぐには分から
ない課題に有効

目先の利害関係
を超えたパート
ナーシップを築
く

コロナをきっかけに、オンラインでも実施しています。
アイスブレイクは投票機能・ホワイトボード等の活用、
ワークは小部屋（ブレイクアウトルーム）で進め、成果
物作成の共同作業等も行います。
リアルの良さ、オンラインの良さ、それぞれを駆使して
参加者の合意形成・行動変容をファシリテート（促進）
します。